# 令和7年度 しあわせ信州地域おこし協力隊サミット



### 1. 趣旨

県内の地域おこし協力隊、卒隊者、市町村担当職員が一堂に会する機会を創出し、地域を超えた 交流に加え、講義やワークを開催する。市町村の受入体制充実に向けた相談会や協力隊員の活動前 進、卒隊後の定住に繋がる研修、分科会を実施。

## 2. 日時・方法

令和7年7月30日(水)10:30~16:35 / 懇親会 17:30~19:30

## 3. 対象及び参加者数

地域おこし協力隊員:43 名(内 OBOG:2名) / 市町村職員:11 名

#### 4. 内容

| 時間                     | 内容・開催場所   |
|------------------------|---|
| ●協力隊員のみ<br>10:30~12:00 | 協力隊向け交流研修会(90分)【会場:諏訪合同庁舎 講堂】<br>「協力隊スクランブルトーク」<br>任期後のこと、ミッションのこと、行政とのことなど話したいテーマを紙に書き、近いテーマや話したいテーマで小さなグループを作り、話し合います。<br>講師:杉山豊氏(総務省アドバイザ-)/副島優輔氏(協力隊アドバイザ-)       |
| 13:20~13:30            | <br> 開会式・記念撮影   |
| 13 : 30~14 : 30        | キーノートセッション(60分)【会場:諏訪合同庁舎 講堂】<br>①「協力隊制度と地域づくり〜みんなが幸せになる制度運用のために〜」<br>②「北海道から学ぶ、協力隊の目指す未来とは」<br>鍋島氏(総務省アドバイザー)/柴田氏・赤井氏(北海道庁アドバイザー)<br>杉山氏(総務省アドバイザー)/司会:西村氏(協力隊制度推進員) |

分科会形式 -3 ブースA:隊員向け:「北海道と長野から見る地域おこし協力隊のありたい姿と地域の盛衰」【講堂】
講師:柴田氏・赤井氏・杉山氏・副島氏
B:隊員向け:起業系「はじめての創業計画書作成講座」【502号】
講師:門廻氏(日本政策金融公庫)
C:職員向け:「市町村受入体制・職員お悩み相談会」【505号】
事前アンケートからお悩み・課題を共有しアドバイスを受けます。
講師:鍋島氏・西村氏

16:20~16:35 全体閉会式 【講堂】

## <当日の様子>





#### 5. 参加者からの感想・意見 (参加者アンケート結果より)

- ○物事を進める上で必要な熱量と、周到な準備、日常の努力などを感じることができた。
- 〇今活躍する豪華な講師人の講義が大変興味深かったです。自分の活動を見直し、目標設定 などに活かしていきます。
- 〇地域づくりの第一線で活躍されている方々の事例や考え方などを知ることができ、大変学び になりました。
- ○自分が話すアウトプットと、みんなの話を聞く時間、講師のお話しなどいろいろ盛りだくさんでとてもよかったです。
- ○柴田さんの「上手くいっているのはなぜか?反対にいかないのはなぜか?」という問いがすごく良かった。この問いを全協力隊に投げかければ、成功と失敗の経験値というデータを集め、 そこからある程度の法則を生み出せるのではないだろうか。
- 〇どの方も強い意志を持って地域おこし活動して見えて見習うことばかりです。それぞれの今後 の活動を期待しています。また何年後かお会い出来たら嬉しいです。

# **<チラシ>**



(以上)